

Oracle® Applications

NLS リリース・ノート

リリース 12

部品番号 : E05071-02

原典情報 : B31571-01 Oracle Applications NLS Release Notes, Release 12

2007 年 7 月

このリリース・ノートは、『Oracle Applications インストール・ガイド: Rapid Install の使用方法』、『Oracle Applications Upgrade Guide: Release 11i to Release 12』および『Oracle Applications Maintenance Procedures』の National Language Support (NLS) インストール固有の情報を更新および補足するものです。Oracle Applications NLS システムのインストールまたはアップグレード時には、このマニュアルおよび適切な補完マニュアルを参照する必要があります。

また、『Oracle Applications リリース・ノート』にはインストールまたはアップグレードに関する重要な情報が記載されています。すべてのマニュアルのタスクに目を通し、実行する必要があります。

追加情報：『Oracle Applications Translation Scope and Availability』
(Doc ID: 405992.1) を参照してください。

ドキュメント・リソース

『Oracle Applications Documentation Resources, Release 12』(Doc ID: 394692.1) には、リリース 12 に関連する全ドキュメントが記載されています。前述のドキュメントに加え、NLS システムの管理に関する重要な情報を含む『Oracle Applications 概要』へのリンクも用意されています。

OracleMetaLink からは、次の 2 つのリソースにもアクセスできます。

- 『Translation Synchronization Patches』(Doc ID: 252422.1) : この機能を使用すると、既存の翻訳をシステム上の米国英語ソフトウェアにすばやく同期できます。また、最新版の翻訳を入手することもできます。
- 『Oracle Applications Globalization Support Guide (Release 12)』(Doc ID: 393861.1)

翻訳のインストール

NLS パッチ 4440000 および NLS リリース 12 パッチ 4440000 に対する言及はすべて、各言語用のリリース 12NLS ソフトウェアに関係します。ソフトウェアは、NLS DVD メディアまたは EPD (<http://edelivery.oracle.com/>) から入手できます。NLS ソフトウェアは、NLS リリース 12 パッチ 4440000 と、NLS ソフトウェアのインストール方法を示す README.txt ファイルおよび README.html ファイルを含む zip ファイルです。

推奨される最小容量は、APPL_TOP のアクティブな言語ごとに 7GB と、データベース用に 1GB です。このドキュメントの「[インストール後のタスク](#)」項のステップに従って、該当言語ソフトウェアのインストールを完了してください。

次の表から最も適したインストール方法を選択してください。

インストールまたはアップグレードの内容	実行する手順
既存のシステムをリリース 12 にアップグレードする	<ul style="list-style-type: none">『Oracle Applications Upgrade Guide: Release 11i to Release 12』に従って、NLS ソフトウェアをインストールします。このドキュメントの「インストール後のタスク」の項。
リリース 12 システムに新しい言語をインストールする	<ul style="list-style-type: none">『Oracle Applications Maintenance Procedures』。第 1 章「Maintaining Your System」の NLS 言語の追加および保守に関する項を参照してください。目的とする言語の追加に関する手順に従ってください。
最新の Release Update Pack (RUPx) を適用したリリース 12 システムに新しい言語をインストールする	<ul style="list-style-type: none">『Oracle Applications Maintenance Procedures』。第 1 章「システムの保守」の NLS 言語の追加および保守に関する項を参照してください。目的とする言語の追加に関する手順のステップ 1 および 2 を実行してから、次の簡条書きに進んでください。前の項のステップ 1 および 2 を実行後、目的とする言語について R12 NLS 言語ソフトウェアと最新の RUP をマージし、システムにマージ済パッチを適用できます。
リリース 12 システムの既存の翻訳を保守する	<ul style="list-style-type: none">『Oracle Applications Maintenance Procedures』。第 1 章「Maintaining Your System」の NLS 言語の追加および保守に関する項を参照してください。言語ソフトウェアを最新の状態に維持する目的に合った手順に従います。

注意： US コード・レベルが NLS パッチ・レベルより上位にある場合、NLS パッチの適用時に一時的なフォーム障害が発生する可能性があります。これらのエラーは、Translation Synchronization Patch Utility を実行して NLS コード・レベルを US レベルと同期化するか、最新の NLS Release Update Pack をシステムに適用すると解決します。

インストール後のタスク

翻訳（リリース 12NLS ソフトウェア）をインストールした後は、次のタスクを実行してインストールを終了します。

フォント・ファイルのインストール

動的イメージ生成では、アクティブなアプリケーション言語をサポートするために、Web サーバー（Oracle HTTP Server Powered by Apache）にフォント・ファイルが必要です。Oracle Applications には Unicode フォント・ファイルが付属しており、次のいずれかの条件がインストールに当てはまる場合、このフォント・ファイルをインストールする必要があります。

- 異なるシステム固有キャラクタ・セットの複数の言語がアクティブである場合
- Web サーバーが格納されているノードのオペレーティング・システムに、アクティブな言語に必要な言語サポートが設定されていない場合

フォント・ファイルが必要な場合は、OracleMetaLink の『Install Oracle Unicode Fonts for Dynamic Image Generation in Oracle Applications』を参照してください。

Apache サービスの再起動

Web サーバーが格納されたノードで、Apache サービスを再起動し、ログイン・ページで新しい言語を有効にします。

UNIX の場合：

```
$ cd $ADMIN_SCRIPTS_HOME
$ adapctl.sh stop
$ adapctl.sh start
```

Windows の場合：

```
C:¥> cd <ADMIN_SCRIPTS_HOME>
C:¥> adapctl.sh stop
C:¥> adapctl.sh start
```

オンライン・ヘルプのインストール

リリース 12NLS 用のオンライン・ヘルプは現在使用できません。リリースされた際にはこの項の手順を参照してください。

特記事項

この項の指示は、項見出しに示されたユーザーにのみ適用されます。

ヘブライ語の翻訳のみを使用するユーザー

アプリケーション層サーバーでは、ヘブライ語の ISO キャラクタ・セット IW8ISO8859P8 は使用できません。Oracle でサポートされる他のすべてのキャラクタ・セットを使用できます (UTF8 または IW8MSWIN1255 など)。データベース層では、Oracle でサポートされるすべてのキャラクタ・セット (ISO キャラクタ・セットを含む) を使用できます。

ヘブライ語およびアラビア語の翻訳の両方を使用するユーザー

印刷には PASTA ユーティリティ (FNDPSTAX) を使用します。詳細は、『Oracle Applications システム管理者ガイド』の第 6 章を参照してください。

現在の改訂ログ

Oracle Applications NLS リリース・ノートの次の項が変更されました。

項見出し	変更の要約
2007 年 4 月 17 日	12.0.1 Release Update Pack の翻訳バージョンに関する情報の追加。
2007 年 2 月 1 日	パッチ 5688415 適用のインストール前提条件の削除。
2007 年 1 月 24 日	このドキュメントの初版。

ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクル社は、障害のあるお客様にもオラクル社の製品、サービスおよびサポート・ドキュメントを簡単にご利用いただけることを目標としています。オラクル社のドキュメントには、ユーザーが障害支援技術を使用して情報を利用できる機能が組み込まれています。HTML 形式のドキュメントで用意されており、障害のあるお客様が簡単にアクセスできるようにマークアップされています。標準規格は改善されつつあります。オラクル社はドキュメントをすべてのお客様がご利用できるように、市場をリードする他の技術ベンダーと積極的に連携して技術的な問題に対応しています。オラクル社のアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility Program の Web サイト <http://www.oracle.com/accessibility/> を参照してください。

ドキュメント内のサンプル・コードのアクセシビリティについて

スクリーン・リーダーは、ドキュメント内のサンプル・コードを正確に読めない場合があります。コード表記規則では閉じ括弧だけを行に記述する必要があります。スクリーン・リーダーは括弧だけの行を読まない場合があります。

外部 Web サイトのドキュメントのアクセシビリティについて

このドキュメントにはオラクル社およびその関連会社が所有または管理しない Web サイトへのリンクが含まれている場合があります。オラクル社およびその関連会社は、それらの Web サイトのアクセシビリティに関する評価や言及は行っておりません。

Oracle サポート・サービスへの TTY アクセス

アメリカ国内では、Oracle サポート・サービスへ 24 時間年中無休でテキスト電話 (TTY) アクセスが提供されています。TTY サポートについては、(800)446-2398 にお電話ください。アメリカ国外からは、+1(407)458-2479 にお電話ください。

サポートおよびサービス

次の各項に、各サービスに接続するための URL を記載します。

Oracle サポート・サービス

オラクル製品サポートの購入方法、および Oracle サポート・サービスへの連絡方法の詳細は、次の URL を参照してください。

<http://www.oracle.co.jp/support/>

製品マニュアル

製品のマニュアルは、次の URL にあります。

<http://otn.oracle.co.jp/document/>

研修およびトレーニング

研修に関する情報とスケジュールは、次の URL で入手できます。

<http://www.oracle.co.jp/education/>

その他の情報

オラクル製品やサービスに関するその他の情報については、次の URL から参照してください。

<http://www.oracle.co.jp>

<http://otn.oracle.co.jp>

注意： ドキュメント内に記載されている URL や参照ドキュメントには、Oracle Corporation が提供する英語の情報も含まれています。日本語版の情報については、前述の URL を参照してください。

Oracle Applications NLS リリース・ノート, リリース 12

部品番号 : E05071-02

原本名 : Oracle Applications NLS Release Notes, Release 12

原本部品番号 : B31571-01

Copyright © 2007, Oracle. All rights reserved.

このプログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）には、オラクル社およびその関連会社に所有権のある情報が含まれています。このプログラムの使用または開示は、オラクル社およびその関連会社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権と工業所有権に関する法律により保護されています。独立して作成された他のソフトウェアとの互換性を得るために必要な場合、もしくは法律によって規定される場合を除き、このプログラムのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等は禁止されています。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更される場合があります。オラクル社およびその関連会社は、このドキュメントに誤りが無いことの保証は致し兼ねます。これらのプログラムのライセンス契約で許諾されている場合を除き、プログラムを形式、手段（電子的または機械的）、目的に関係なく、複製または転用することはできません。

このプログラムが米国政府機関、もしくは米国政府機関に代わってこのプログラムをライセンスまたは使用する者に提供される場合は、次の注意が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software--Restricted Rights (June 1987). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このプログラムは、核、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションへの用途を目的としておりません。このプログラムをかかるとして使用する際、上述のアプリケーションを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（redundancy）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。万が一かかるプログラムの使用に起因して損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Oracle は Oracle Corporation およびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

このプログラムは、第三者の Web サイトへのリンク、第三者のコンテンツ、製品、サービスへアクセスすることがあります。オラクル社およびその関連会社は第三者の Web サイトで提供されるコンテンツについては、一切の責任を負いかねます。当該コンテンツの利用は、お客様の責任になります。第三者の製品またはサービスを購入する場合は、第三者と直接の取引となります。オラクル社およびその関連会社は、第三者の製品およびサービスの品質、契約の履行（製品またはサービスの提供、保証義務を含む）に関しては責任を負いかねます。また、第三者との取引により損失や損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。